







気胸の手術を受けられる患者さんへ

様

この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態や治療の経過等により、予定が変更になったり入院期間が前後することがありますのでご了承ください。わからないことがありましたら、遠慮なくスタッフにご相談ください。

担当医

説明看護師

月日	/	/	/	/	/	/
経過	入院日 手術前日	手術前	手術後	術後1日目	術後2日目	術後3日目 術後4日目 退院日
目標	手術前の処置、手術についての流れがわかる。不安や疑問が増強することなく過ごすことができる。	リラックスして安全に手術を受けられることができる。 	創痛のコントロールができています。ベッド上の安静が守れている。	状態に応じて離床することができる。管類に注意をしながら過ごすことができる。		胸の管の抜去部に問題がない。退院後の注意点がわかる。
処置	手術前までに氏名、手術部位を記入したバンドを医師がつけます。弾性ストッキングのサイズを測定します。	眼鏡、入れ歯、貴金属類などははずします。弾性ストッキングをはきます。歩行または車椅子で手術室に行きます。	胸に管が入っています。背中に痛み止めの管が入っています。酸素吸入します。→ 心電図モニターを装着します。→ 適宜、血圧・体温・脈拍を測ります。	回診があります。酸素吸入を終了します。心電図モニターを外します。	レントゲンを確認しながら胸の管を抜きます。状況に合わせて背中の痛みどめの管を抜きます。	
点滴			点滴があります。			
お薬	内服薬の確認をしますので、普段飲んでいる薬とお薬手帳を忘れずに持ってきてください。	医師から指示されたお薬のみ内服します。 		痛みどめの内服薬が始まります。医師から指示されたお薬のみ内服を再開します。		抗血栓薬・抗凝固薬を内服している方は再開日をお伝えします。
検査	採血 レントゲン		採血	採血 レントゲン（連日）		→
食事	21時以降は食事をとることはできません。夕食のときに術前飲料水がでます。	食事はとれません。指定の時間まで、術前飲料水をとることができます。 □ 午前手術 ⇒ 朝7時まで □ 午後手術 ⇒ 朝9時まで	食事はとれません。麻酔から完全に目が覚めたら、うがいや水分をとることができます。 	昼食から食事が始まります。		
活動安静度	制限はありません。		手術後はベッド上で安静に過ごし、起き上がることはできませんが、寝返りはできます。必要時、体の向きを変えます。	朝から起き上がることができます。座る練習から始め、その後、看護師と歩く練習をします。		
排泄	制限はありません。		尿の管が入り、自然に尿が排出されます。痛いときや違和感が強い場合は、看護師を呼んでください。排便はベッド上になるので、看護師にお知らせください。	→ 背中の痛み止めの管を抜く時に尿の管も抜きます。		
清潔	シャワーに入ります。 			→ 温かいタオルで身体を拭きます。		
説明指導	病棟をご案内し、入院中の生活とスケジュールについてご説明します。同意書等の書類を確認し、お預かりします。	ご家族は（ ）にお越しください。貴金属類など貴重品はご家族に渡してください。	痛みがある時は、遠慮なく看護師にお知らせください。 		→ 退院前に退院後の生活に関する説明をします。	退院の書類を受け取ってから退院の手続きになります。診察券やお預かりしている物をお返しします。

済生会横浜市東部病院 呼吸器センター 2019年4月8日改訂



- 胸の管を抜いた部分は糸が残っていますが、初回の外来時に抜糸します。ガーゼやカットバンは適宜交換して清潔にしましょう。
- 退院後はシャワーが可能です。創部を保護しているガーゼやカットバンは必ずはずして入り、シャワー後は乾かして交換してください。入浴は医師の許可があれば可能ですので、入浴をご希望の方は医師に確認してください。
- 退院後は普段通りの生活を送ってください。ただし、創部に負担のかかるようなスポーツは2～3週間は避けてください。